

横浜南地区交通安全高校生大会 講演内容

発表校：横浜清陵高等学校、横浜国際高等学校、横浜緑ヶ丘高等学校、柏陽高等学校

交通安全標語 「スマホ見れば 減ってく充電 増えてく危険」

1 はじめに

令和5年11月24日に横浜南地区交通安全高校生大会を開催しました。大会を実施するにあたり、6月16日に担当者、7月7日と9月1日に生徒の実行委員を招集し、会議をもちました。その会議で、事前に募集していた交通安全標語と交通安全ポスターを選出しました。標語の最優秀賞は横浜水取沢高等学校の『スマホ見れば 減ってく充電 増えてく危険』が受賞しました。ポスターは金沢総合高等学校が受賞しました。受賞した作品は右の図です。



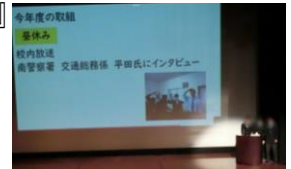
2 交通安全高校生大会

- ・開会のことば
横浜清陵高等学校 生徒
- ・主催者代表挨拶
教育局指導部保健体育課 専任主幹 松野 明
交通安全実行委員会 委員長 土佐 明美
- ・来賓挨拶
高等学校安全振興会 常務理事 吉川 亮
- ・企画発表
横浜清陵高等学校、横浜国際高等学校
横浜緑ヶ丘高等学校、柏陽高等学校
- ・表彰
- ・講評
教育局指導部保健体育課 専任主幹 松野 明
高等学校安全振興会 常務理事 吉川 亮
- ・閉会のことば
横浜清陵高等学校 生徒

(i) 横浜清陵高等学校

『横浜清陵の Traffic Report』

11月に警察官を学校に招き、交通安全に関するインタビューをしました。その内容をクイズ形式で紹介しました。



(ii) 横浜国際高等学校①

『歩きスマホの危険性』

主に歩きスマホの原因や事故例、対処法について考察しました。全員が歩きスマホの危険性を認識し行動に移していくことが重要です。



(iii) 横浜国際高等学校②

『交通安全の標語に合わせたチアダンス』

音楽に合わせて交通安全に関する声掛けをしながらチアダンスの発表をしました。



(iv) 横浜緑ヶ丘高等学校

『歩きスマホに関する事故』

歩きスマホの寸劇をして歩きスマホの危険性を呼びかけました。またデータを元に歩きスマホの事故が増えていることを報告し、歩きスマホをやめることを呼びかけました。



(v) 柏陽高等学校

『学校の周りの危険地帯、自転車の交通ルール』

柏陽高校の通学路の危険を紹介した。また、自転車乗車中のヘルメット着用を呼びかけました。最後は交通安全に関するクイズを出題し、交通ルールを確認しました。

